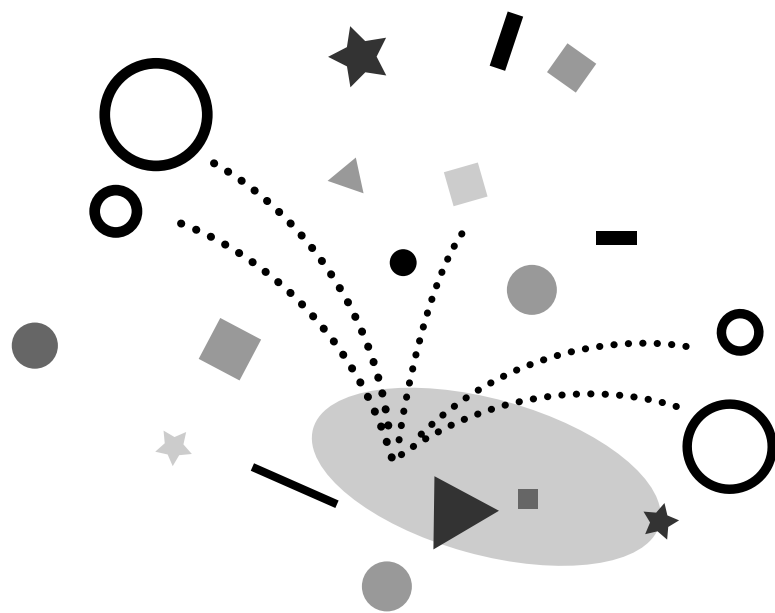


DP-8000

プリンタドライバ

取扱説明書



- MS-DOSは米国マイクロソフト社の登録商標です。
- Windowsは米国マイクロソフト社の商標です。
- IBM PC/ATは米国IBM社の登録商標です。
- PC-9801/PC-9821は日本電気株式会社の商標です。
- i386DX、i386SX、i486DX、i486SX、i486DX2、i486DX4、i486SX2、Pentiumは米国インテル社の商標です。
- その他の社名および商品名はそれぞれ各社の登録商標および商標です。
- 本書の内容につきましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容につきましては万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたらご連絡ください。
- 本書の印刷刷や画面の内容などは、実際のものとは多少異なることがあります。
- 本ソフトウェアはカシオ計算機(株)の著作物であり、これにかかわる著作権およびその他の権利はすべてカシオ計算機(株)に帰属します。
- 本書の一部または全部を無断で複製することは禁止されています。また、個人としてご利用になる他は、著作権法上、当社に無断では使用できません。
- 万一、本ソフトウェア使用により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- DP-8000プリンタドライバは、1台のコンピュータシステムにのみインストールできます。バックアップ以外の目的で一部もしくは全部を複製したり、第三者に譲渡することは禁じられています。
- 本ソフトウェアは、Windows 95およびWindows 3.1用の16bitアプリケーションソフトウェアです。
- Windows NT上では使用しないでください。
- 機器の構成によっては正常に動作しない場合があります。
- お読みいただく上でのお願い
お使いのアプリケーションや製品によっては、本書中での名称と異なる名称が使用されていることがあります。また、ご使用環境などにより、本書中の画面の内容と実際に表示される画面が一致しない場合があります。あらかじめご了承ください。

目次

この取扱説明書の読みかた	1
マークの意味	1
メニュー画面操作の表記について	1
パソコンのデータを印刷するには	2
準備をする	2
プリンタドライバを利用できるパソコンについて	2
1.DP-8000とパソコンを接続する	3
2.パソコンにプリンタドライバをインストールする	4
どのように印刷するか設定する	6
設定する画面を表示する	6
用紙を設定する	7
グラフィックスを設定する	11
設定を終了する	12
パソコンのデータを印刷する	13
エラーメッセージ一覧	15



この取扱説明書では、下記のようなWindowsの基本的な操作や用語をご理解していることを前提としています(この取扱説明書では説明していません)。

マウスを使ったメニューの操作

マウスによる「クリック」「ダブルクリック」「ドラッグ」などの操作
キーボードを使った文字入力

これらの操作方法や用語に関しましては、お手持ちのパソコンまたはWindowsパッケージに付属の取扱説明書をご覧ください。

また、DP-8000については、「DP-8000取扱説明書」をご覧ください。パソコンに関する基本的な用語などの説明はしていませんのであらかじめご了承ください。

この取扱説明書の読みかた

マークの意味

重要 操作を進めていくうえで、欠かすことのできない注意事項や制限事項などが掲載されていることを示します。

参照 そこで説明されていることに関連する内容が書かれているページを示します。

メニュー画面操作の表記について

この取扱説明書で行う操作は、マウスを使用することを前提としています。メニュー画面の操作のしかたは下記のように表記しています。

•ウィンドウ内に表示される選択肢は下記のように表記しています。

例: [OK] ボタンをクリックするときの表記

↓

[OK] ボタンをクリックします。

•ウィンドウ内に表示される小さなイラストは下記のように表記しています。

例: [CASIO DP-8000] アイコンをクリックするときの表記

↓

[CASIO DP-8000] アイコンをクリックします。

•メニューバーとプルダウンメニューの項目は下記のように表記しています。

Windows95の場合

例: メニューバーの [スタート] の中の <ファイル名を指定して実行> を選択するときの表記

↓

[スタート] メニューから <ファイル名を指定して実行> をクリックします。

Windows3.1の場合

例: メニューバーの [アイコン] の中の <ファイル名を指定して実行> を選択するときの表記

↓

[アイコン] メニューから <ファイル名を指定して実行> をクリックします。

•ウィンドウ内に表示される項目名は下記のように表記しています。


例: [用紙] タブをクリックするときの表記

↓


[用紙] タブをクリックします。

[用紙] タブ


パソコンのデータを印刷するには

- 重要**  • DP-8000を利用できるパソコンは、Windows95またはWindows3.1を搭載しているパソコンです。¹
• 印刷できる用紙サイズは、ハガキサイズ(A6)です。


パソコンとDP-8000を接続する

 3ページ
「1.DP-8000とパソコンを接続する」

パソコンにDP-8000のプリンタドライバをインストールする

 4ページ
「2.パソコンにプリンタドライバをインストールする」

パソコンで操作する

 13ページ
「パソコンのデータを印刷する」

データを作成する²

作成したデータをDP-8000で印刷する

¹ プリンタドライバは、Windows3.1用(16bitアプリケーション)であるためWindows95でご使用の場合は多少の制約があります。

² データは、このプリンタドライバでは作成できません。Windows95またはWindows3.1に対応するアプリケーションで作成してください。

準備をする

パソコンのデータをDP-8000で印刷するときは、パソコンの接続とプリンタドライバのインストールが必要です。

プリンタドライバを利用できるパソコンについて

プリンタドライバは以下の条件を満たしているパソコンで利用することができます。

対応機種

IBM PC/AT互換機(DOS/V機種)

25pinのプリンタコネクタを装備している機種

NEC PC-9801/9821シリーズ

36pin・フルセントロニクスインターフェイス標準搭載機種

(ハイレゾ機種をのぞく)

(14pinの簡易セントロインターフェイス搭載機種は、使用できません)

プリンタドライバ・インストール

「プリンタドライバ」とは、プリンターを制御するプログラムのことです。「インストール」とは、プログラムをパソコンに組み込んで使えるようにすることです。

プリンタドライバは、一度インストールすれば、削除するまでパソコンの中に組み込まれています。DP-8000を使うごとに、インストールしなおす必要はありません。

2

動作可能環境

OS

- Microsoft® Windows® operating system95 日本語版
- Microsoft® Windows® operating system Version3.1(エンハンスドモード)日本語版
プリンタドライバは、Windows3.1用(16bitアプリケーション)であるためWindows95でご使用の場合は多少の制約があります。

内蔵メモリ

16MB以上を推奨します(使用するアプリケーションや印刷する内容により、さらに多くのメモリが必要となる場合があります)。

ハードディスク

インストールには、約1MBの空き容量が必要です。また、印刷時には、作業用としてディスクに12MB以上の空きエリアが必要です(印刷する内容により、さらに多くのハードディスクが必要となる場合があります)。

プリンタケーブルについて

接続には、市販のプリンタケーブルが必要です。

DOS/V機種と接続する場合

25pin 36pin DOS/V用プリンタケーブル


PC-98シリーズと接続する場合

ハーフピッチ36pin 36pinPC98用

フルセントロニクスプリンタケーブル

(14pin簡易セントロニクスプリンタケーブルは、使用できません。)

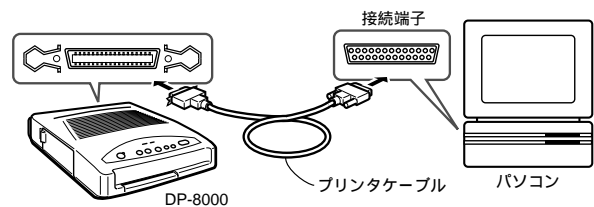
1.DP-8000とパソコンを接続する

- 重要**  • DP-8000とパソコンを接続するには、市販のプリンタケーブルが必要です(「プリンタケーブルについて」をご覧ください)。
• ケーブルを接続または取り外しするときは、安全のために、DP-8000とパソコンの電源を切った状態にしてから行ってください。

1 DP-8000とパソコンの電源が切れていることを確認します。

2 プリンタケーブルをDP-8000と接続します。

3 プリンタケーブルをパソコンと接続します。



プリンタケーブルとパソコンの接続端子の形状は、機種により異なります(「プリンタケーブルについて」をご覧ください)。

3

2. パソコンにプリンタドライバをインストールする

Windows95 と Windows3.1 では、インストールのしかたが異なります。また、Windows95の機能である「プラグアンドプレイ」には対応していません。

例 フロッピーディスクドライブがAドライブ、ハードディスクドライブがCドライブのパソコンにインストールする

参照 ドライブについては「パソコンの操作にまだ不慣れな方はお読みください」

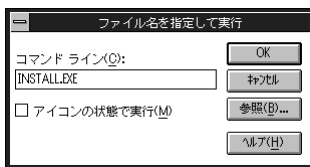
Windows95で使うとき

- 1 Windows95を起動します。
起動のしかたについては、Windows95の取扱説明書をご覧ください。
- 2 プリンタドライバが入っているフロッピーディスク「DP-8000用プリンタドライバ」を、パソコンのディスクドライブにセットします。
- 3 [スタート]メニューから<ファイル名を指定して実行>をクリックします。
- 4 A:¥INSTALL.EXE と入力します。
「A:」の部分にはフロッピーディスクドライブ名を入力します。大文字でも小文字でも入力できます。



5ページ「Windows95とWindows3.1で共通の操作」に進みます。

- 4 A:¥INSTALL.EXE と入力します。
「A:」の部分にはフロッピーディスクドライブ名を入力します。大文字でも小文字でも入力できます。



「Windows95とWindows3.1で共通の操作」に進みます。

Windows95とWindows3.1で共通の操作

- 5 [OK] ボタンをクリックします。



- 6 [OK] ボタンをクリックします。



Windows3.1で使うとき

- 1 Windows3.1を起動します。
起動のしかたについては、Windows3.1の取扱説明書をご覧ください。
- 2 プリンタドライバが入っているフロッピーディスク「DP-8000用プリンタドライバ」を、パソコンのディスクドライブにセットします。
- 3 プログラムマネージャの[アイコン]メニューから<ファイル名を指定して実行>をクリックします。

パソコンの操作にまだ不慣れな方はお読みください

パソコンでは、ハードディスクやフロッピーディスクのように、そこにデータを蓄えたり、蓄えられたデータを読み出したりすることができる場所を、「ドライブ」と呼びます(より正確に定義するとやや意味合いが異なりますが、ほぼそのような理解で作業できます)。それぞれのドライブには、Aドライブ、Bドライブ、Cドライブ...というように、データの居場所を示すための名前がA B C順で名づけられています。

このドライブの名前は、たとえば、フロッピーディスクドライブ1基を備えたDOS/V機種の場合は、普通フロッピーディスクドライブがAドライブ、ハードディスクドライブがCドライブです。

また、フロッピーディスクドライブ1基を備えたNEC PC-9801/9821シリーズの場合は、普通フロッピーディスクドライブがBまたはCドライブ、ハードディスクドライブがAドライブです。

インストールを中断すると...

正しくインストールされません。この場合は再度インストールをやり直してください。

4

- 7 パソコンのCPUを選択してクリックします。
CPUについては、お手持ちのパソコンの取扱説明書をご覧ください。また、CPUがi80486 50MHz以下の機種の場合、解像度は自動的に標準になります。

参照 解像度については 10ページ「解像度を選択する」

- 8 [OK] ボタンをクリックします。



- 9 DP-8000が接続されているポートを選択してクリックします。
ポートについては、お手持ちのパソコンの取扱説明書をご覧ください。また、通常(セントロニクスのプリンタポートが1つの機種の場合)は、特に選択する必要はありません(「LPT1」のままにして手順10に進んでください)。

- 10 [OK] ボタンをクリックします。



5

11 DP-8000を通常使うプリンターとして設定するときはいはいボタンをクリックします。しない場合はいいいえボタンをクリックします。

「通常使うプリンタ」に設定すると、アプリケーションでデータの印刷やページ設定をするときに自動的にDP-8000が選択されるので、便利です。



12 設定した内容を確認してはいはいボタンをクリックします。

設定した内容を変えたいときはいいえボタンをクリックして、手順7から操作しなおします。

13 [OK] ボタンをクリックします。

少しの間、画面は変わりません。

しばらくするとインストールが終了して、下記のようなメッセージが表示されます。



14 ディスクドライブから、フロッピーディスクを取り出します。

15 [Windows再起動] ボタンをクリックします。

再起動をすると、DP-8000が使用できるようになります。

・[続行] ボタンをクリックすると、次回、Windowsを立ち上げたときから、DP-8000が使えるようになります。

どのように印刷するか設定する

用紙についての設定や、画像の仕上がり具合(グラフィックス)などの設定ができます。

重要! 用紙やグラフィックスについての設定は、データを作成したり印刷するときを使うアプリケーションでも行えます。DP-8000プリンタドライバと同じ内容をアプリケーションで設定してください。ただし、アプリケーションでは、部数を必ず「1」に設定してください(「11ページ」部数について)。

ここで設定する内容は、設定し直さない限り、DP-8000で印刷されるすべてのデータに対して有効となります。

設定する画面を表示する

Windows95とWindows3.1では、手順が異なります。

Windows95で使うとき

Windows95を立ち上げてから、下記の操作を行ってください。

また、パソコンの設定などをご自分で変えているときなどは、操作方法が異なる場合があります。くわしくは、お手持ちのパソコンまたはWindows95の取扱説明書をご覧ください。

1 [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックします。

2 [プリンタ] アイコンをダブルクリックします。



[CASIO DP-8000] アイコン

6

3 [CASIO DP-8000] アイコンをクリックします。



4 [ファイル]メニューから<プロパティ>をクリックします。
7ページ「用紙を設定する」に進みます。

Windows3.1で使うとき

Windows3.1を立ち上げてから、下記の操作を行ってください。

また、パソコンの設定などをご自分で変えているときなどは、操作方法が異なる場合があります。くわしくは、お手持ちのパソコンまたはWindows3.1の取扱説明書をご覧ください。

1 [メイン] アイコンをダブルクリックします。

2 [プリントマネージャ] アイコンをダブルクリックします。

3 [オプション]メニューから<プリンタの設定>をクリックします。

4 「CASIO DP-8000」をクリックします。

「CASIO DP-8000」



5 [設定] ボタンをクリックします。
「用紙を設定する」に進みます。

用紙を設定する

印刷する用紙について設定します。

なお、Windows 3.1で使うときは、手順1と手順2は必要ありません。8ページ「用紙サイズを選択する」に進んでください。

1 [詳細] タブをクリックします。

[ヘルプ] ボタンについて

[ヘルプ] ボタンにタッチすると、操作のしかたなどが表示されます。

7

2 [プリンタの設定] ボタンをクリックします。



上記の画面になっていないときは、[用紙] タブをクリックしてください。

用紙サイズを選択する

7種類あります。

A6, はがき (100%)	B4 A6 (29%)	A3 A6 (25%)
B5 A6 (42%)	A4 A6 (36%)	B6 A6 (59%)
A5 A6 (51%)		

標準的な設定にもどすときは

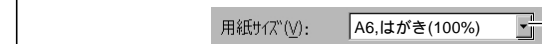
[標準に戻す] ボタンをクリックすると、標準的な設定に戻ります。

[プリンタの設定] ボタン以外については

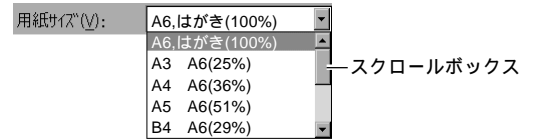
[情報] タブ内と [共有] タブ内、および [詳細] タブ内の [プリンタの設定] ボタン以外については、Windows 95の取扱説明書をご覧ください。なお、Windows 3.1の場合は、[情報] タブと [共有] タブは表示されません。

プリントマネージャについて

本プリンタドライバはプリントマネージャを使用しておりませんのでバックグラウンド印刷、ネットワークプリントはできません。また、プリントマネージャでの各種設定は有効になりません。



3 をクリックします。



4 設定するサイズをクリックします。

スクロールボックスをドラッグすると、隠れている用紙サイズが表示されます。

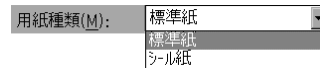
9ページ

参照 「用紙サイズと拡大/縮小について」

用紙の種類を選択する



5 をクリックします。

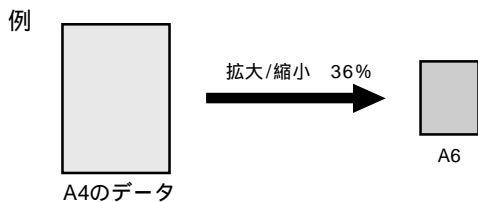


6 選択する種類をクリックします。

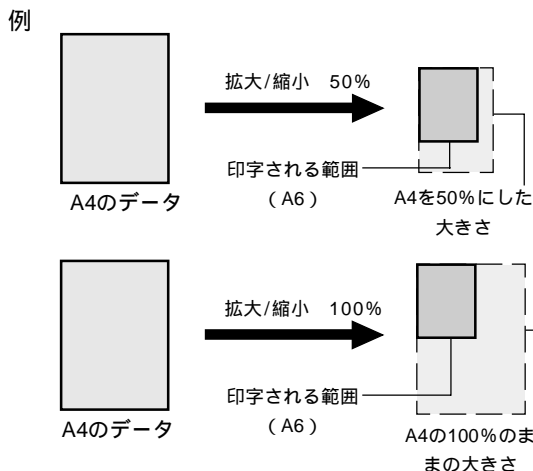
- 別売の標準紙 (QS-101またはQS-102) に印刷するときは「標準紙」を設定します。
- 別売のシール紙 (QS-201またはQS-202) に印刷するときは「シール紙」を設定します。

用紙サイズと拡大/縮小について

DP-8000で印刷できる用紙サイズは「A6」と「はがき」です。この2つ以外のサイズを設定すると、DP-8000で印刷できるように拡大/縮小の値が自動的に変化します。大きなサイズで作ったデータを印刷するときに、大変便利です。



また、自動的に設定される値よりも大きい値に設定しなおすと、A6サイズに収まりきる部分のみ印刷されますのでご注意ください。

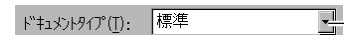


ドキュメントタイプを選択する

「ドキュメントタイプ」とは、印刷するデータのタイプです。

標準：通常はこちらを設定してください。

カメラ：デジタルカメラ等の画像データが取り込まれているデータのときにお好みで設定してください。「カメラ」に設定して印刷すると、「標準」と異なる仕上がりになります。

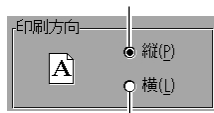


7 をクリックします。



8 選択するドキュメントタイプをクリックします。

印刷方向を選択する



9 または をクリックします。

解像度を選択する

インストールする時にパソコンのCPUを「i80486 50MHz以下」に設定した場合は、ここでの操作は必要ありません(自動的に「標準」になります)。「拡大や縮小を設定する」に進んでください。

解像度には、2種類あります。

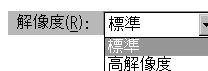
標準 : 標準の解像度(約150dpi)で印刷できます。「高解像度」に比べて、印刷にかかる時間が短くなります。

高解像度 : 高解像度(約300dpi)で印刷できます(「標準」よりもきめ細かい印刷になります)。ただし、「標準」に比べて、印刷にかかる時間は長くなります。
(i80486 66MHz 以上/Pentium以上のCPUを搭載している機種のみ指定可能)

14ページ
「アプリケーションでの解像度の設定について」

解像度(R): 標準

10 をクリックします。



11 選択する解像度をクリックします。

拡大や縮小を設定する

25% - 200%の間で設定できます。

拡大/縮小(S): 100%

用紙サイズと拡大/縮小の関係については 9ページ
「用紙サイズと拡大/縮小について」

12 または を何回かクリックします。
 をクリックすると数字は大きくなり、 をクリックすると数字は小さくなります。
・キーボードから直接数字を入力することもできます。

部数を設定する

1部 ~ 25部の間で設定できます。

2部以上を設定すると、各ページがまとめて印刷されます。

例: 2ページのデータを2部印刷すると...

1枚目の印刷: 1ページ目 2枚目の印刷: 1ページ目
3枚目の印刷: 2ページ目 4枚目の印刷: 2ページ目

部数(C): 1

13 または を何回かクリックします。
 をクリックすると数字は大きくなり、 をクリックすると数字は小さくなります。
・キーボードから直接数字を入力することもできます。
・「グラフィックスを設定する」に進みます。

グラフィックスを設定する

印刷されるデータの色の具合(色補正)について設定します。

1 [グラフィックス]タブをクリックします。



イラスト(色補正すると色の具合が変わります)

部数について

通常のアプリケーションでは、部数を「1」に設定してください(DP-8000で部数を設定した方が、印刷時間が短くなります)。

アプリケーションによっては、DP-8000プリンタドライバで設定した部数とアプリケーションで設定する部数をかけた部数が印刷されることがあります。

例 DP-8000プリンタドライバで4部、アプリケーションで3部設定すると...

4部 × 3部 12部印刷されることがあります。

なお、Windowsの標準的な仕様にしがたっていないアプリケーションでは、上記と異なる部数が印刷される場合があります。この場合は、アプリケーションの取扱説明書をご覧ください。

標準的な設定に戻すときは

[標準に戻す]ボタンをクリックすると、標準的な設定に戻ります。

DP-8000のバージョンを確認するには

[バージョン情報]タブをクリックします。

イラストを変えられます

イラストをダブルクリックすると、ビットマップファイル(イラストのファイル)を選択できる画面になります。選択するファイルをクリックしてから、[OK]ボタンをクリックしてください。

色補正を設定する

設定した色補正は登録することができます。



登録されている色補正を変更するとき、ここをクリックします。そのあと、設定する色補正(の登録名)をクリックします(つづけて手順2に進みます)。

2 色の明暗を設定します。

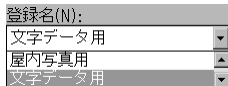
や をクリックします(-20~20の間で設定できます)。

3 コントラストを設定します。

や をクリックします(-20~20の間で設定できます)。

登録してある色補正を削除するときは

1 をクリックします。



2 削除する色補正をクリックします。

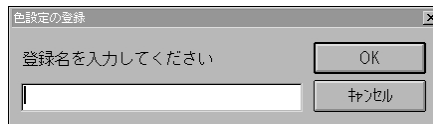
3 [削除]ボタンをクリックします。

12

4 彩度を設定します。

- や をクリックします(-20~20の間で設定できます)。
- 登録されている色補正を変更したときは手順7に進みます。

5 [登録]ボタンをクリックします。



6 登録名を入れます。

全角で8文字まで(半角16字)入れることができます。

7 [OK]ボタンをクリックします。

「設定を終了する」に進みます。

設定を終了する

1 [OK]ボタンをクリックします。

設定をしないで終了するとき[キャンセル]ボタンをクリックします。

パソコンのデータを印刷する

パソコンとDP-8000の接続(▶▶▶3ページ「1. DP-8000とパソコンを接続する」)と、プリンタドライバのインストール(▶▶▶4ページ「2. パソコンにプリンタドライバをインストールする」)をしたら、パソコンで作成したデータを印刷することができます。

- 重要** • 印刷する前に、インクカートリッジをセットしておいてください(▶▶▶DP-8000取扱説明書8ページ「インクカートリッジをセットする」)。
- DP-8000で印刷できる用紙については、DP-8000取扱説明書11ページ「用紙について」をご覧ください。
 - パソコンと接続しているときは、DP-8000でのボタン操作はできません。

1 アプリケーションで、データを作成します。

参照 データの大きさと用紙サイズについては ▶▶▶9ページ「用紙サイズと拡大/縮小について」

QS-202に印刷する場合、アプリケーションソフト側で16分割の絵を作成してください。このプリンタドライバソフトでは、自動的に16分割されません。

「プレビュー」とは

実際に印刷する前に、データがどのように印刷されるのか確認することを「プレビュー」といいます。

- 「プレビューボックス」がON(×がついている状態)のときは、プレビューが表示されます。
- 「プレビューボックス」がOFF(×がついていない状態)のときは、プレビューは表示されません。

ONとOFFは、プレビューボックスをクリックするたびに切り替わります。2ページ以上あるデータのときは、スクロールボックスをドラッグすると、別のページがプレビューされます。

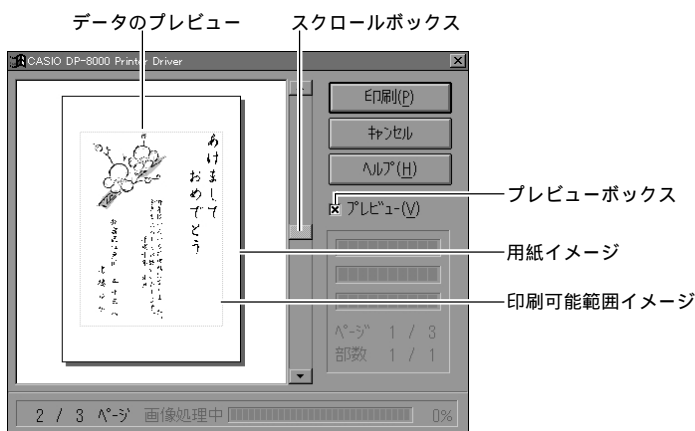
2 DP-8000の電源を入れます。

参照 DP-8000取扱説明書9ページ「電源を入れる・切る」

3 アプリケーションから、データを印刷します。

重要 このとき、印刷するプリンターとして必ず「CASIO DP-8000」を設定してください。また、用紙はまだ挿入しないでください。

参照 印刷のしかたについては、お手持ちのWindowsの取扱説明書や、データを作成したアプリケーションの取扱説明書をご覧ください。



ビデオボードによっては、特色の色数(256色、32000色、65000色、1670万色)を設定していると、ディスプレイドライバの影響で正しくプレビューできない場合があります。このときは、ビデオボードの色数を変更してください(色数については、パソコンまたはビデオボードの取扱説明書をご覧ください)。

13

- 4 [印刷] ボタンをクリックします。
印刷を中止するときは[キャンセル] ボタンをクリックします。



8ページ用紙の種類を選択する」で選択した用紙種類により、表示されるメッセージは異なります(「標準紙」「シール紙」のいずれかが表示されます)。

- 5 手順4の画面が表示されたら、DP-8000に用紙を挿入します。
- 印刷が始まります。
 - 1枚のみ印刷するときは「1枚印刷するとき」に進みます。
 - 2枚以上印刷するときは15ページ「2枚以上印刷するとき」に進みます。

参照 DP-8000取扱説明書10ページ
「用紙を挿入する」

メッセージが表示される前に用紙を入れると...

手順4の画面が表示される前にDP-8000に用紙を挿入すると、下記のような画面が表示されます。



この場合は、次のように操作してください。

用紙を抜きます。

[再試行] ボタンをクリックします。



DP-8000に用紙を挿入します。

一枚印刷するとき

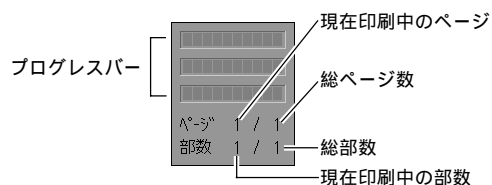
- 6 印刷が終了したら、用紙を抜きます。

大きなデータを印刷すると...

DP-8000で印刷できる大きさは、ハガキサイズ(A6)です。はがきサイズよりも大きいサイズで作成したデータの印刷については9ページ用紙サイズと拡大/縮小について、をご覧ください。また、設定できる用紙サイズはアプリケーションによって異なる場合があります。くわしくは、データを作成したアプリケーションの取扱説明書をご覧ください。

印刷中の表示について

データがDP-8000に送られ始めると、プログレスバーの色が変わっていきます。



アプリケーションでの解像度の設定について

DP-8000の解像度は、「標準(約150dpi)または「高解像度(約300dpi)を設定できます。しかし、アプリケーションによっては印刷内容を設定するときなどに「900dpi」を設定できるものもあります。このようなアプリケーションで「900dpi」を設定すると、DP-8000は自動的にデータ処理を行い、300dpiに変えて印刷します。

印刷を中止するときには

いったん印刷が始まった用紙は、必ず最後まで印刷されます(途中で中止することはできません)。また、2枚以上を印刷しているときに中止する場合は、手順4の画面が表示されているときに[キャンセル] をクリックします。

2枚以上印刷するとき

挿入した用紙の印刷が終了すると、下記の画面が表示されます。

ただし、この画面が表示される以前に用紙を抜いた場合は、この画面は表示されません。かわりに、「用紙を挿入してください」と表示されますので、手順8に進みます。



- 6 上記の画面が表示されたら、用紙を抜きます。

- 7 [再試行] ボタンをクリックします。



- 8 用紙を挿入します。

印刷が始まります。

- 9 すべての印刷が終了するまで、手順6~8を繰り返します。

2部以上を印刷すると...

各ページはまとめて印刷されます。

例：2ページのデータを2部印刷すると...

1枚目の印刷：1ページ目 2枚目の印刷：1ページ目

3枚目の印刷：2ページ目 4枚目の印刷：2ページ目

部数については、11ページ部数について、をご覧ください。

エラーメッセージ一覧

エラーメッセージが表示される状態によっては、表示されないボタンもあります。

エラーメッセージ	表示されるボタン
(A6/はがき)1サイズの標準紙/シール紙)1をセットしてください。	[中止] ボタン...印刷を中止します。 [再開] ボタン...再度プリンターの状態を確認して異常がなければ印刷を実行します。
RAWデータが異常なため、正常な印刷ができませんでした。RAWデータファイルが破損している可能性があります。チェックディスク等を行ってから、再度印刷を行ってください。	[OK] ボタン.....印刷を中止します。
RAWデータファイルが異常なため、正常に印刷できませんでした。RAWデータファイルが破損している可能性があります。チェックディスク等を行ってから、再度印刷を行ってください。	[OK] ボタン.....印刷を中止します。
インクカートリッジが異常です。インクカートリッジを取り出して異常(リボンの巻き弛みや損傷)がないか確認してください。	[OK] ボタン.....印刷を中止します。

1 ()内のいずれかの文字が表示されます。

エラーメッセージ	表示されるボタン
インクカートリッジが無いが正常にセットされていません。インクカートリッジを確認して正確にセットしてください。	[再試行]ボタン.....再度プリンターの状態を取得して異常がなければ印刷を実行します。 [キャンセル]ボタン.....印刷を中止します。 [OK]ボタン.....印刷を中止します。
インクカートリッジを使いきました。新しいインクカートリッジに交換してください。	[再試行]ボタン.....再度プリンターの状態を取得して異常がなければ印刷を実行します。 [キャンセル]ボタン.....印刷を中止します。
インクカートリッジの種類が違います。規定外のインクカートリッジが装着されているので、規定のインクカートリッジに交換してください。	[OK]ボタン.....印刷を中止します。
インクカートリッジ挿入口の扉が開いています。インクカートリッジ挿入口の扉を確実に閉めてください。	[再試行]ボタン.....再度プリンターの状態を取得して異常がなければ印刷を実行します。 [キャンセル]ボタン.....印刷を中止します。 [OK]ボタン.....印刷を中止します。
裏扉が開いています。裏扉を確実に閉めてください。	[再試行]ボタン.....再度プリンターの状態を取得して異常がなければ印刷を実行します。 [キャンセル]ボタン.....印刷を中止します。 [OK]ボタン.....印刷を中止します。

エラーメッセージ	表示されるボタン
紙詰まりが発生しました。用紙が装置内部で引っ掛かっているため、裏扉を開け用紙を取り出してください。	[OK]ボタン.....印刷を中止します。
装置故障です。装置が故障しているためサービスセンターに修理依頼してください。	[OK]ボタン.....印刷を中止します。
挿入された用紙種類が違います。セットされたインクカートリッジに対応しない用紙が入れています。インクカートリッジに合った用紙を挿入してください。	[OK]ボタン.....印刷を中止します。
ディスク容量不足により、正常な動作が行えません。ディスクの空き容量を増やしてから再度印刷を行ってください。	[OK]ボタン.....印刷を中止します。
データ転送中にタイムオーバーが発生しました。	[OK]ボタン.....印刷を中止します。
プリンタが接続されていません。	[再試行]ボタン.....再度プリンターの状態を取得して異常がなければ印刷を実行します。 [キャンセル]ボタン.....印刷を中止します。
プリンタでオーバーヒートが発生しました。	[OK]ボタン.....印刷を中止します。
プリンタにエラーが発生しました。	[OK]ボタン.....印刷を中止します。

エラーメッセージ	表示されるボタン
メカ異常です。裏扉を開け用紙等がメカに引っ掛かっているかチェックしてください。	[OK]ボタン.....印刷を中止します。
メカ故障です。装置が故障しているためサービスセンターに修理依頼してください。	[OK]ボタン.....印刷を中止します。
メモリ不足により、プレビューの表示を行えません。	[OK]ボタン.....表示を中止します。
メモリ不足のため、正常に印刷できませんでした。他のアプリケーションを終了してから再度印刷を行ってください。	[OK]ボタン.....印刷を中止します。
用紙を抜いてください。	[再試行]ボタン.....再度プリンターの状態を取得して異常がなければ印刷を実行します。 [キャンセル]ボタン.....印刷を中止します。
リソース不足により、正常な動作が行えません。他のアプリケーションを終了してから再度印刷を行ってください。	[OK]ボタン.....印刷を中止します。